





■大学合格状況分析

難関国立大学や医学部医学科を志望する生徒が年々増えています。特に、東京大学への志望が高く、本年の合格者は51名（現役33名）で、全国公立学校で10年連続第1位になりました。難関国立4大学と国公立医学部医学科の現役合格者数の合計は60名（東大理Ⅲを含む）となりました。国公立大学の合格者数も107名となり、理系文系にとらわれない全科目履修型の教育課程を活用した形での進路実現が増えています。また早稲田大学にのべ175名（現役136名）、慶応大学にのべ81名（現役58名）が合格しました。

進学指導重点校・文部科学省SSH・Global Education Network 20を背景に、今後は改革を次のステップに進化させながら、現役合格を指導の中心に置き、生徒一人一人の進路実現を図り、進学実績の向上を目指します。